
驚愕の瞬間

ピストン源次郎

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

驚愕の瞬間

【著者名】

ピストン源次郎

20884M

【あらすじ】

奥多摩ドライブでUFOに遭遇した二人は・・・

はい。

奥多摩湖に彼女とドライブに行つた帰りのことです。
日も暮れて、ほとんど真っ暗な山道を走つていると、辺りが不意
に明るくなりましてね。

どうしたんだらうと思つて車を止めて外に出てみると、いやあ、
驚いたのなんのって・・・

円盤型の巨大な物体です。

ほんの百メートルかそこいらの上空に、まばゆいほどの光を放ちな
がら、ぽつかり浮かんでるじゃないですか。

カメラを持ってたのはラッキーとしか言ひようがありません。
もちろん夢中でシャッターを切りました。

シャッターチャンスは、ほんの五・六秒だったでしょうが。
すぐに飛んでっちゃいましたからね。

で、そのときの写真がこれなんですよ。

ね、呆けたように空を見上げている彼女の表情・・・息を呑む声
まで聞こえてきそうじゃないですか。

それに、フラッシュやライトでは、とてもこんな真上からの自然
な光は出せるもんじやありません。

”アサヒカメラ”で念願の入選を果たすこともできました。
題して「驚愕の瞬間」。

ね、いいでしょう・・・
え？

その円盤の写真？

撮つてません。

わたし、UFOに興味ないですから。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0884m/>

驚愕の瞬間

2011年1月25日03時01分発行